



元気出せ!

# 太鼓祭り

in 大町北安曇

日時◎平成20年6月7日(土)

16時30分(開場16時)

会場◎大町市文化会館大ホール 全席自由

入場料◎ 前売り券 大人2000円 子供(中学生以下)1000円

当日券 大人2500円 子供(中学生以下)1500円



### 出演団体

- 大町流 鎚馬太鼓
- 源流 美麻太鼓
- 八坂 青竜太鼓
- 信濃国松川響岳太鼓
- 小谷 太鼓
- 姫川 太鼓

### ゲスト

- ゆふいん源流太鼓(大分県)
- 御諏訪太鼓(長野県)

### プレイガイド

- 大町市文化会館 TEL: 0261-22-9988
- 大町商工会議所 TEL: 0261-22-1890
- 塩原書店(デリア大町駅前店) TEL: 0261-23-5885
- セブンイレブン(信濃松川店) TEL: 0261-62-9688
- サークルK(信濃松川店) TEL: 0261-62-0086
- 会席料理 松廼家 TEL: 0263-82-6969
- 居酒屋 ゆめ屋 TEL: 0263-82-6789
- キタムラ時計店 TEL: 0261-82-2663

◎「元気出せ!太鼓祭り in大町北安曇」実行委員会事務局  
大町商工会議所内 TEL: 0261-22-1890  
◎後援: 大町市教育委員会、松川村教育委員会、池田町教育委員会、白馬村教育委員会、小谷村教育委員会、大糸タイムス社、市民タイムス社、信濃毎日新聞社、長野県太鼓連盟

## ゆふいん源流太鼓

豊の国大分を満たして流れる大分川の源にある町、由布院で昭和54年5月に誕生。四季折々の自然を相手に練習し、独自の打法と共に身体の中から古代のリズムを再現し、全国に音色を轟かせる。

その鍛え上げられた肉体と演奏技術に加え精神力は並大抵のものではない。79年発足以来数々の国内・海外公演を重ね近年では「ワールドカップ大分会場オープニング」や「ワールドカップ最終戦前夜祭」又「日韓友好年祭公演」「日中国交30周年4都市公演」の場で演奏するなど、その活躍の場を着実に広げている。



## 御諏訪太鼓

太古より農耕武勇の神として全国的な崇敬を集めて居る信濃の国一之宮諏訪大社の太々神楽を伝承し、今から四百五十年前、永禄4年9月、川中島合戦に於て、武田玄信がこの太鼓で将兵の士気を鼓舞し有利な戦を展開したと伝えられる郷土芸能であり、今日に息づく諏訪人の雄叫びである。

東京オリンピック、長野オリンピックの作曲指揮演奏をはじめとして我が国で開催される各地の文化祭・イベントに出演し、国際公演も既に90カ国を数え、高い評価を得るとともに日本太鼓の普及と振興拡大をはかっている。



## 大町流鑼馬太鼓

毎年7月末に行われる若一王子神社例大祭での流鑼馬の神事にちなんだ保存曲の伝承に努め、昭和49年の発足以来30年以上にわたって活動を続けている。市内各地でのイベント出演のほか伝統文化交流として海外に招待されるなど幅広く活動している。



## 小谷太鼓

古来からの民俗芸能である和太鼓と小谷村に伝わる伝統芸能を保存継承し、ボランティア活動や小谷村内外のイベント等に参加している。メンバーは中高生から50歳代まで年齢層が広く20名。そのほか小学生のメンバー16名も活動している。



## 信濃国松川響岳太鼓

昭和61年、村おこしの機運が高まる中、郷土を表現し後世に伝える芸能を模索し、故郷の神楽・うたを伝える太鼓と振付(踊り)で表現する創作太鼓として結成。名称には、太鼓の音が、北アルプスの峰々まで響きわたれとの願いが込められている。



## 姫川太鼓

厳冬の2月第2土曜日、小谷村北部の大網地区で行われる雪と火の祭典で叩かれていた太鼓で、その衣装は古代の狩人をイメージした冠頭衣、腰には狸の皮と鉈(なた)を下げた叩き手により演奏されるのが特徴である。小谷、白馬が活動の中心ではあるが、東京都三鷹市や新潟県糸魚川市などでも演奏を重ねている。



## 源流美麻太鼓

平成元年に旧美麻村の村政100周年を記念して発足。源流美麻の言われは、日本海に流れ入る信濃川の源流がたくさんあることから命名された。現在は子供チームで勢力的に活動している。



## 八坂青竜太鼓

青竜太鼓の「青竜」とは、戦国時代にこの地域を治めていた「仁科氏」の東の砦(とりで)が八坂であり、また、その守護神が「青竜」であったことから、竜の勢いにも勝るよう発展して欲しいという願いを込めて命名された。平成3年に結成され、本年で設立17年目を迎えた。

